

重度 COVID-19 患者でのトシリズマブおよびステロイド併用による死亡率の改善:スペインの多施設共同コホート研究

[Combination of Tocilizumab and Steroids to Improve Mortality in Patients with Severe COVID-19 Infection: A Spanish, Multicenter, Cohort Study](#)

Ruiz-Antorán B, Sancho-López A, Torres F, et al.

[Infect Dis Ther. 2020 Dec 6:1-16]-peer reviewed(査読済み)

(要旨)

◇目的

重度COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の肺炎による死亡率に対するトシリズマブ使用の効果を明らかにすることを目的とした。

◇方法

2020年3~4月にスペイン国内18カ所の第三次医療施設において、多施設共同後ろ向きコホート研究を実施した。重度COVID-19で入院した治療患者のうち、トシリズマブ治療を受けた患者とトシリズマブ非治療患者を逆確率重み付け法(IPTW)で調整し比較した。組み入れから48時間以内にステロイド治療を受けた患者におけるトシリズマブの影響を解析した。

◇結果

研究期間中に、重度COVID-19患者506人が組み入れ基準を満たした。そのうち268人がトシリズマブによる治療を受け、238人は受けなかった。発症からトシリズマブ投与までの日数の中央値は11日[四分位範囲(IQR)[8~14]]であった。全体での死亡率は23.7%であった。死亡率はトシリズマブ投与群(16.8%)の方が対照群(31.5%)と比べて低かった[ハザード比(HR)0.514;95%信頼区間(CI)[0.355~0.744]; $p<0.001$;調整HR 0.741;95%CI[0.619~0.887]; $p=0.001$]。トシリズマブ治療は、トシリズマブ治療を行わない場合と比べて死亡率を14.7%減少させた[相対リスク減少率(RRR)46.7%]。NNT^Aは7と算出した。ステロイド治療+トシリズマブ治療を受けた患者での死亡率(10.9%)は、ステロイド単独治療を受けた患者(40.2%)より低かった[HR 0.511;95%CI[0.352~0.741]; $p=0.036$;調整HR 0.6;95%CI[0.449~0.804]; $p<0.001$](交互作用 $p=0.094$)。

◇結論

これらの結果から、重度COVID-19患者の生存率は、トシリズマブ投与群の方が非投与群よりも高いことが示された。また、呼吸不全を呈してから48時間以内の非挿管COVID-19患者(酸素療法実施中)において、トシリズマブは、ステロイドに上乗せした効果を示した。これらの結果を確認するためには、無作為化比較試験が必要である。

^A number needed to treat(治療必要数;1人の患者を救命するために必要となる治療患者数)